

交流ふくい

The Magazine of Fukui International Association



JICA青年海外協力隊員の水野泰晴氏とマダガスカルの中高校生(→詳細は裏表紙をご覧ください)

特集 … P1~3

福井県国際交流会館開館20周年記念特集！

こんにちは国際交流員です！ … P4

私の好きなふるさとの味

FUKUIJIN—福井人 … P6

「Buon giorno(こんにちは)」

ジョヴァンニ・ムニッキ氏 (イタリア出身)

海外からのAIRMAIL … 裏表紙

アフリカで自他共栄を語る！？

水野 泰晴氏 (マダガスカル共和国在住)

国際交流しよう … P5

坂井市日中友好協会

FIAからのお知らせ … P7~10

平成28年度新規事業の振り返り 他



交流ふくいは
ウェブサイトでも
ご覧になれます

Vol. 84
2017.3



公益財団法人 福井県国際交流協会

A decorative graphic featuring three purple balloons of varying sizes, some with star patterns. The balloons are surrounded by numerous small, light purple confetti pieces, including squares, triangles, and stars. The background is white, and the overall theme is celebratory.

年を迎えました。「福井県における国際交流活動を推進し、世界に開かれた地域社会
くの県民の皆さまにご利用いただきました。2018年には「福井しあわせ元気国体」、
ており、福井県でも今後さらなる人・モノの移動が活発になることが予想されます。
地域社会のニーズに対応していくとともに、これからも国籍や年齢を問わず、多く
ます。

演会の様子、福井県の伝統の技が生かされた会館の設備等について紹介します。

[illegible]

開館20周年記念講演会

平成8年10月に開館した福井県国際交流会館が平成28年10月で20周年を迎えたことを記念して、竹中平蔵氏を講師に招き、講演会を開催しました。県民や企業関係者ら約350人が参加されました。

現在、諸外国との関係を見ると、あらゆる分野で相互依存が強まっており、外国との友好交流や地域における多文化共生の重要性に加えて、グローバル化する世界に対応できる人材の育成や企業の海外展開など経済面の交流も重要となっています。このような状況を踏まえ、刻々と変化する国際情勢について情報をお届けすることも、(公財)福井県国際交流協会として重要な使命と考えており、「激動する国際情勢と日本経済」について、ご講演をいただきました。



意外と
知られて
いない

国際交流会館のあれやこれや

現在の国際交流会館は、旧県民会館6階にあった国際交流センターの機能を拡充し、1996年(平成8年)に福井市宝永の旧知事公舎跡地に建てられました。これまで国際会議や茶室・和室を利用した日本文化教室など大小問わず多様な用途でお使いいただいています。意外と知られていない国際交流会館の建物について紹介します。

扇型の一面 ガラス張り

お泉水通りとさくら通りの交差する角にある国際交流会館は、「象限儀」という測量に使う道具と同じ扇型をしており、弧の部分は一面ガラス張りとなっています。日中は館内に光が差し込み、外との一体感が楽しめる喫茶コーナーでは、語り合いやくつろぎの場として活用されています。

外観デザインは「提灯」をイメージした設計で、建設当時はとても珍しいデザインで注目を集めました。



福井県産材 と伝統の技

国際交流会館の3階には、越前和紙や河和田塗りで作られた壁や調度品があり、福井の伝統工芸の手法を生かした品格とあでやかさを備えた2種類の応接室があります。

また、特別会議室には8メートルの天井高から県花の水仙をあしらった4灯のオーストリア製の豪華なシャンデリアや越前和紙を用いた壁、若狭め^{だんつう}のうをはめ込んだドアノブがあり、床には絨通^{だんつう}が敷かれています。



FM福井のラジオ番組に
国際交流員が出演中です。
■ 毎週水曜日
■ 午前9:30～9:40
ぜひ聴いてください！

こんにちは

国際交流員です！

テーマ「私の好きなふるさとの味」

福井県国際交流会館1階の情報・相談コーナーには、国際交流活動等に従事する福井県国際交流員が配置されています。会館にお越しの際は、気軽にお声かけください！

今回のテーマは、「私の好きなふるさとの味」です。よく食べる家庭の味やお店の味を紹介します。

今回の一言

『花より団子』

中国語「シェンファチョウシ 舍华求实」

英語「ダンプリング アー ベター ザン チェリーブロッサム Dumplings are better than cherryblossoms.」
※注意 正しい発音はカタカナで表記しきれないため正確ではありません。

中国では、「ザリガニを食べないと、夏が来た気がしない」と言う人がいます。そのくらい中国の夏には、スイカではなくてザリガニを食べます。茹でて赤くなったザリガニが山盛りになって店頭に並びます。味は、基本的に辛いです。ビールのおつまみとして食べることが多いです。

「ザリガニは泥臭いのでは」と、感じる人もいると思いますが、調理次第で美味しい料理になります。調理方法は、まずザリガニをきれいに洗い、ヒゲを切ってワタを抜きます。中華鍋に多めの油を熱し、砂糖を加えてザリガニを炒めます。色が赤くなったら、ネギ、生姜、唐辛子や八角などの香辛料をたくさん加えます。酒、醤油、お酢などの調味料で味を整えたら、最後に蒸し焼きにして出来上がりです。

油と香辛料がたくさん使われているので、食べるときにはビニールのエプロンと手袋を着用します。甘酸っぱいタレにつけて食べるのですが、香辛料が強くて、次の料理を食べていても辛さが残ってしまう程です。正直、ザリ

ザリガニとビールは、最高の組み合わせ

陳 依然

中国 浙江省出身
勤務日：火・水曜日



ガニ本来の味が全然分からなくなります。家庭では、ザリガニの下処理が面倒なのであまり作りません。

中国に行かれたときは、ぜひザリガニを食べてみてください。

私は、アメリカ・ペンシルベニア州南西部のピッツバーグ出身です。ピッツバーグのスーパーに行くと、「クルス

ピッツバーグで食べるポーランドの味

Holly Hunt

アメリカ
ペンシルベニア州出身
勤務日：水・金曜日



キ」という麺が売られていて、ピッツバーグに住んでいる人はクルスキを色々な料理に使います。クルスキを使った料理が私の好きなふるさとの味です。

実はこのクルスキ、ポーランド風のニョッキのことで、元々はポーランドの料理です。なぜアメリカのピッツバーグでクルスキが売られているかというと、ピッツバーグにはポーランド人をルーツに持つ人が多いからです。私の家族はポーランドにルーツはないのですが、長くピッツバーグに住んでいるので、自然とクルスキを料理に使うようになりました。

私の家の伝統レシピは、クルスキをマッシュポテトの上に乗せて、グレイビーソースをかけた料理です。毎年クリスマスには、家族みんなでその料理を作り、七面鳥と一緒に食べる習慣があります。私はクルスキを食べると、家族とピッツバーグを思い出します。福井でも食べられるところがないか探しています。

坂井市日中友好協会

会長：渡辺 一成
 設立：2007年4月14日
 前身：春江町日中友好協会(1992年)
 問合せ先：〒919-0434
 坂井市春江町境17-7 平瀬様方
 TEL・FAX：0776-51-1337
 会員：(個人)97人(団体)36団体



中国語の講師による
短期集中講座を開催



当日は会員が
手作りした料理が
並びます

『春節祝賀会』

毎年春節に中国人留学生や技能実習生を招いて祝賀会を行っています。料理など会員の手作りにこだわっており、前日から準備をしています。

また、日本舞踊、民謡、太鼓、尺八、吟舞と詩吟など日本文化の紹介に視点を置き開催しています。また消防音楽隊による演奏や和服の着付けなど毎年様々な催しを企画しています。

過去には、春江町内の14企業から83名の研修生を招き、総勢140名で開催したこともあります。



初めての和服に
恥ずかしさもあるが、
とても満足そう

『福井県内バス旅行』

技能実習生を対象に県内3コースを順に巡ります。

- ・紙すき体験と越前打ち刃物見学
- ・県立恐竜博物館・永平寺・平泉寺見学
- ・魯迅会館・雄島・丸岡城・龍ヶ鼻ダム・越前竹人形の里見学

『中国料理教室と中国語講座』

中国出身の留学生や技能実習生が講師となり、地区の女性グループなどを対象に中国の家庭料理を教えています。また、中高生を対象に中国語の短期集中講座を開催し、簡単なあいさつや自己紹介などを教えています。



見学や体験を通して
福井の歴史や文化に
触れることができる



『「研修生中国派遣促進事業」の参加』

坂井市日中友好協会では中国語を勉強していた黒川さんと細柳さんは、それぞれ平成24年度、28年度の研修生として半年間研修に参加し、浙江大学で中国語を学びました。余暇時には様々な観光地を巡り、料理や歴史などの中国独自の文化に触れる貴重な体験をしました。



授業や旅行を通して様々な体験をしました。この研修で、中国国民の生活や考えに直接触れ、中国への理解が更に深まりました。
 (平成28年度研修生の細柳さん)

『研修生中国派遣促進事業』

福井県は、平成5年に浙江省と友好提携協定を締結し、これまで学術交流や文化交流、経済交流など多様な分野で交流を行っています。

平成7年度から浙江省内の大学や研修機関等に研修生を派遣しており、中国語や技術・知識の習得を図るとともに、中国での生活や文化交流を通じて相互理解を促進し、将来の日中交流の担い手となる人材を育成することを目的に、これまでに62人が研修を修了し、元研修生の方は福井で働く技能実習生関連の仕事に従事したり、浙江省の企業に就職したりしています。

FUKUIJIN 福井人

福井に住んでいる外国出身の方にインタビュー。
福井で生活してみて感じたことや驚いたこと、
母国の文化・習慣等を紹介してもらおうコーナーです。



今回の FUKUIJIN ジョヴァンニ・ムニッキ 氏

(イタリア・フィレンツェ出身、美浜町早瀬「三宅彦右衛門酒造」蔵人、福井県在住歴7年)

ボン ジョー ル ノ
Buon giorno (こんにちは)

Q.福井に来たきっかけは？

フィレンツェに住んでいるときに日本人女性と知り合い、10年以上の付き合いを経て結婚をしました。その女性が現在の妻です。付き合っている間に何度も日本には来ていました。息子の小学校進学をきっかけに、妻の生まれ故郷である福井県美浜町に家族で引っ越してきました。

Q.福井の第一印象は？

家のそばに海も山も湖もあって自然がいっぱいで広々としていて気持ちがいい。いろんな美味しい食べ物があって嬉しかった。だけど車がないと何処にも行けない田舎でちょっと不便だなあって思いました。福井に住んで7年経った今では、すっかりこの土地に慣れてしまって心地よいです。

Q.母国に伝えたい福井の魅力は？

自然に恵まれ、食べ物がなんでも美味しい。水が美味しいからお米も美味しくお酒も美味しくできる。田舎だけれど、のびのび出来て気持ちいい、みんな親切で楽しい。



Q.福井で生活して驚いたことは？

フィレンツェでも日本料理を食べていたので、食べ物に関して驚く事はほとんどありませんでした。生で食べるお刺身は新鮮で美味しいと思いました。牛肉はイタリアで食べている物と比べてとても柔らかく味が全然違います。

冬にイタリアの海辺に雪は積もらないのに、美浜では海岸にも雪が積もるからびっくりです。そして、冬になると家の中でも寒い事。イタリアでは寒くても家の中にいればどの部屋でも暖かいけど、福井の家は広いのでとても寒いです。

Q.休みの過ごし方は？

秋から冬はお酒の仕込みで忙しいけど、春、夏は自転車で近くを散歩したり海や山に釣りに行ったり。京都、大阪など日帰りで観光に行くことも楽しみです。

Q.福井でお気に入りの場所は？

色々あるけど、近くにある海、山、湖の景色をきれいに見渡せるレインボーラインがおすすめです。天気の良いと、三国まで見えます。

そのほか美浜の新庄の山の上は、琵琶湖までも見渡せる気持ちいい場所です。永平寺も好きな場所です。小浜市神宮寺のお水送りや有名な鵜の瀬も…たくさんあります。



プチ情報

マルコポーロが13世紀に日本を西欧諸国に紹介したことにはじまり、日本とイタリアとの間で最初に交流があったのは16世紀後半と言われています。それから1866年7月25日に日伊修好通商条約を締結し国交が樹立され、2016年に国交関係樹立150周年目を迎えました。

今日まで政治、経済、文化等の幅広い分野において交流が行われており、私たちの身の回りにおいてもイタリア料理や高級ブランド、自動車など”Made in Italy”のものをよく見かけます。一方で、イタリアでは日本のアニメや日本食が話題となっており、二国間の関係が発展してきたことが分かります。

(出典：外務省ウェブサイト)

総領事等招へいによる福井PR事業

大阪からベトナム・インドネシア両国の総領事ほかをお招きし、ビジネスセミナーを開催するとともに、総領事ご一行が県内企業などを視察されました。

ベトナム投資・貿易セミナーin HOKURIKU

講演①「ベトナムの経済概況、投資環境、貿易状況など」

在大阪ベトナム社会主義共和国総領事館 総領事 チャン ドック ビン 氏
領事 キエウ マン リン 氏

講演②「ベトナム経済事情とビジネス環境、日系企業の動向」

ジェトロ海外調査部アジア大洋州課長 池部 亮 氏

講演③「北陸企業のベトナム進出事例」

日華化学株式会社 執行役員 科学品部門副部門長 佐谷 義寛 氏
株式会社ジャパン・フラワー・コーポレーション 専務取締役 松村 光祥 氏



福井県とベトナムのつながり

- 企業の技能実習生や大学の留学生など近年、県内に在留ベトナム人の数が急増している。
(612人のうち技能実習生473人) [平成27年12月末]
- ベトナムに進出している県内企業の拠点数は中国、タイに次いで17である。
(出典：平成28年「福井県の国際化の現状」)

インドネシア ビジネスセミナー

講演①「インドネシアの経済概況、投資環境、貿易状況など」

在大阪インドネシア共和国総領事館 総領事 ウィスヌ エディ プラティグニョ 氏
インドネシア貿易振興センター 所長 ホットミダ ブルバ 氏

講演②「県内企業のインドネシア研修生受入事例」

農園たや 代表 田谷 徹 氏

講演③「県内企業のインドネシア進出事例」

株式会社ホンダSHC 代表取締役 細田 真也 氏



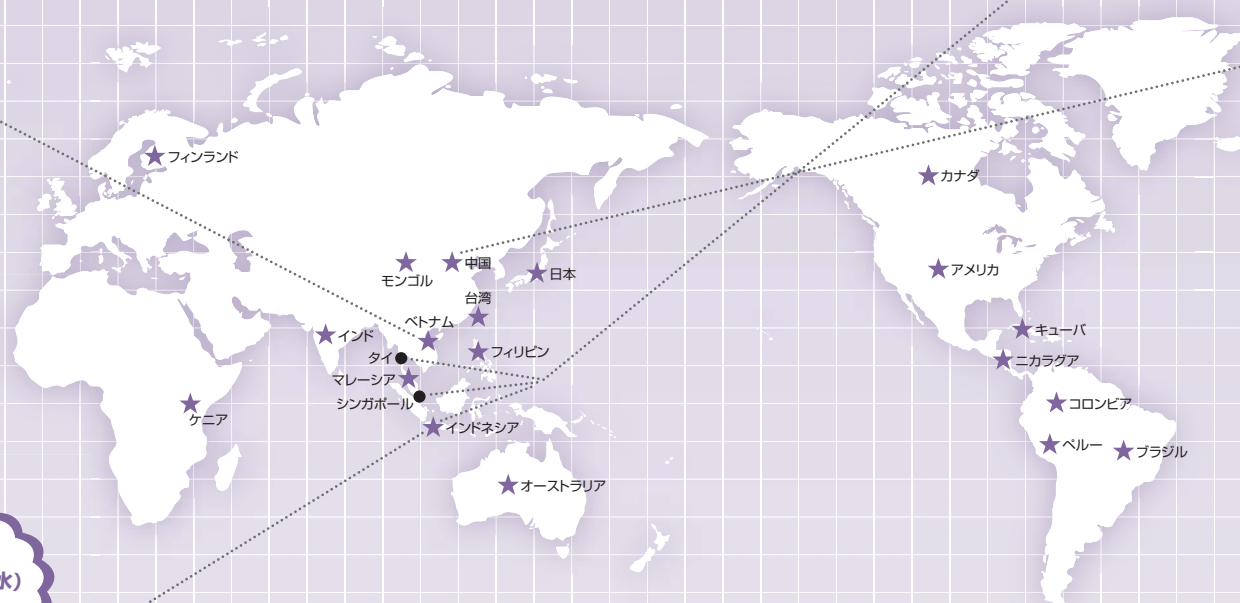
福井県とインドネシアのつながり

- 昭和57年から毎年インドネシア農業研修生を受け入れ、農業試験場等において先進技術の概要説明や作業体験を行っている(平成27年度を含め延べ185人受入れ)。
- 企業の技能実習生や大学の留学生など県内に在留インドネシア人は187人。[平成27年12月末]
(出典：平成28年「福井県の国際化の現状」)

平成28年度

新規事業の 振り返り

今年度は、新たに国際経済に関する事業に取り組みました。また、福井で生活している外国の方と気軽に交流できる機会を増やすとともに、外国人をおもてなしする方法を学ぶ講座等を行いました。



おもてなし外国語ボランティア講座開催事業

外国人に対するおもてなしのスキルアップを目指し、外国人とのコミュニケーションに関する基礎知識や基礎会話を学ぶ講座を開催しました。

《第1・2回》「おもてなし英語」

講師：岡田 紗代子 氏

愛知博、上海/ミラノ万博など国際博覧会で現地と日本の間を取り持つサポートをした経験談等を交えながら、おもてなしテクニックや役立つ英語表現などを紹介。

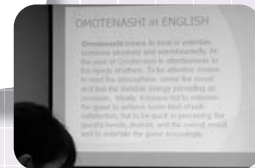


10月1日(土)
10月8日(土)
開催

《第3・4回》「おもてなし理念」

講師：岡 千彰 氏

ツアーコンダクターとして20年以上国内外で活躍し、通訳案内士を取得した講師から、言葉の表現だけではない「外国人の立場に立ったおもてなし」の基本的な考え方を参加者に伝授。



12月3日(土)
12月10日(土)
開催

海外赴任者生活安心セミナー開催事業

県内企業の海外進出を応援するため、海外赴任予定者やその家族、企業の人事・総務担当者などを対象に、海外の生活・医療・教育事情等に関するセミナーを開催しました。

《第1回》「東南アジア(シンガポール・タイ・インドネシア)編」

講師：名鏡 敬治 氏

ジャカルタでの勤務や豊富な海外出張の経験談を交え、シンガポール、タイ、インドネシアの経済状況や政治状況の解説に加え、食事・買い物などの生活事情、医療事情、教育事情などについて説明。

8月6日(土)
開催

《第2回》「中国編(中国赴任あれやこれや)」

講師：高木 純夫 氏

中国・台湾駐在20年間の経験談を交え、中国ビジネスのノウハウや中国人スタッフとの異文化交流の極意、帯同している家族のケア、生活・医療・教育事情などについて説明。

12月22日(木)
開催

おちゃっとサロン開催事業(嶺北・嶺南)

県内に住んでいる外国人や外国滞在経験者と気軽に交流できる場を設け、世界の多様性を知る機会を提供しました。

実施した19の国・地域

台湾	アメリカ	ブラジル	コロンビア
インド	モンゴル	ベトナム	オーストラリア
インドネシア	ペルー	フィリピン	ケニア
フィンランド	中国	カナダ	日本(お正月料理)
ニカラグア	マレーシア	キューバ	世界地図に★マークで表示

計27回
開催



福井県国際交流嶺南センターが移転しました！

この度、福井県国際交流嶺南センターは、装いを新たに平成29年3月26日(日)にアクアトム2Fへ移転しました。

入口をガラス張りにすることで、開放的な空間を作り、どなたでも気軽に来所できる施設となっております。

また、交流コーナースペースは広くなり、利用者様の憩いの場や国際交流関係団体等の相互交流の場としてご活用いただけます。

これを契機として、当センターの更なる利便性向上、嶺南地域の国際交流拠点としての機能強化を図ってまいりますので、皆さまのご利用をお待ちしております。



✧ JR敦賀駅から徒歩約20分のアクアトム2Fです。✧

敦賀ICから車で約6分 最寄りバス停:神楽町 旧センターから徒歩5分



【新住所】〒914-0063

敦賀市神楽町2丁目2-4 アクアトム2F

【電話番号】0770-21-3455

【FAX】0770-21-3441

【開所時間】火・水・金・土曜日……… 9:30～18:00

木曜日……… 9:30～20:00

第1・3日曜日……… 12:00～18:00

【休所日】月・日曜日(第1・3日曜日除く)

国民の休日、12/29～1/3

【駐車場】40台

平成29年度賛助会員募集中！

福井県国際交流協会では、幅広い県民の参加による全県的な国際交流を推進するため、様々な事業を展開しております。ただいま、当協会の活動をサポートして下さる賛助会員を募集しております。皆様のご入会を心からお待ちしております！

会費 個人…2,000円 団体…10,000円

期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

特典 ホテル宿泊・旅行用品・レストランでの割引など

※特典ご利用時には、必ず会員証をご提示ください。電話等での予約の際は、会員である旨お伝えください。

※繁忙期等には、特典の利用が出来ない場合もありますので、ご了承ください。

フィンドレー大学・ 福井県奨学生制度設立10周年 フェル学長、フィンドレー市長ら来福!



平成28年10月21日(金)～24日(月)にかけて、アメリカ・オハイオ州フィンドレー市のリディア・ミハリック市長、フィンドレー大学のA.R.カーズ理事長、キャサリン・フェル学長およびフィンドレー市ハンコック郡経済開発局一行が福井を訪れました。福井県立大学との学術交流協定の締結を行い、西川知事を表敬訪問されたほか、北陸技術交流テクノフェアにてフィンドレー市の海外進出企業に対する支援の説明をしました。また、フィンドレー大学・福井県奨学生制度10周年を記念して、福井県立こども歴史文化館の企画展「ふくいを選んだアメリカ人がいた～ふくいを思い続けたフリード氏とフィンドレー大学～」の関連ワークショップが行われ、歴代の奨学生らと参加しました。

フィンドレー大学・福井県奨学生制度を使い、これまで11名(現在留学中も含めて)がフィンドレー大学で学んでいます。奨学生の月毎のレポートを当協会ウェブサイトでご覧いただけます。



賛助会員になっていただくとこんな特典があります♪

《賛助会員協賛企業のご紹介》

賛助会員特典

宿泊→正規室料金から
10%割引
(ご予約は電話かホテル
のHPから)

エースイン福井

福井駅から徒歩12分。福井市の繁華街「片町」前に位置するビジネスホテルです。大浴場を完備しております。また、サウナルームや無料マッサージチェアをご用意しており、館内にてごゆっくりお寛ぎいただけます。1Fレストラン「日下部」は、洋食を得意とし、中でもステーキ定食は絶品です。福井駅へは、無料お迎えサービスを行っております(前日までのご予約が必要です)。

皆さまのご来館を心よりお待ちしております。

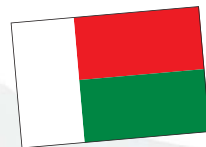


〒910-0006 福井市中央3-4-20
TEL.0776-26-0011



上記以外の企業様にも協賛いただいており、さまざまな賛助会員特典を受けることができます。詳しくは、協会までご連絡ください。

海外でご活躍中の福井県にゆかりのある方からエアメールをお届けします。 マダガスカル共和国

みずの やすはる
水野 泰晴 さん

JICA青年海外協力隊員として、マダガスカルで現地柔道連盟に所属し、柔道の技術指導及び普及活動を行っている。



マダガスカル

マダガスカル共和国 データ

面積: 58.7万km² (日本の約1.6倍)
人口: 2,424万人 (2015年, 世銀)
首都: アンタナナリボ
言語: マダガスカル語
フランス語 (共に公用語)
通貨: アリアリ (1ドル 約2,940アリアリ)
(出典: 外務省ウェブサイト 平成28年8月現在)

「アフリカで自他共栄を語る! ?」

マダガスカルからこんにちは! 福井の皆様、マダガスカルと聞いて何を想像されますか。きっとキツネザルやバオバブ並木ではないでしょうか。意外かもしれませんが主食は米です。日本のお米より軽い感じで、小学生でも1食につき日本人の3倍はサクッと食べます。多くの固有種に恵まれた大地はバニラも豊富で、日本にも沢山輸出されています。きっとあなたが食べたシュークリームのバニラビーンズは、マダガスカル産ですよ!

私はマダガスカル柔道連盟に所属して、首都アンタナナリボ市内及び地方都市にある柔道クラブで基礎を中心に技術指導、指導者や審判員へのアドバイス、柔道普及のための意識調査アンケートも実施しています。今年4月には年に一度のアフリカ選手権がマダガスカルで行われるのでナショナルチームの強化にも力が入っています。マダガスカル人は気質が日本人に似ていて、真面目で体も小柄で柔軟性もあり、柔道を教え易いと感じています。

公用語は2つ。現地の人がよく話すマダガスカル語とフランス植民地の名残でフランス語。活動や生活ではマダガスカル語を中心に使います。最近、私がよく柔道家に伝えている日本語「自他共栄」(自分だけ満足する稽古ではなく、相手に感謝してお互いに切磋琢磨することが柔道精神の1つだよ。)最近では保護者にも浸透しているようで嬉しい限りです。

そんな柔道界にも問題はあります。量不足や興味があっても柔道衣を買えず、本格的に稽古できない子供達います。そんな子供達に柔道衣を寄贈すべく、昨年、福井の皆様へ柔道衣の提供をお願いしたところ、46着をマダガスカルに送って頂くことができました。提供して下さった皆様の柔道衣と温かいお気持ちで、現地の子どもたちは笑顔に変わりました。この場を借りてご報告とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

マダガスカルでは柔道はスポーツを超えた教育上の価値があることを、多くの指導者が認知しているという恵まれた環境なので、残りの任期半年も感謝を忘れず全力で活動に励みます。



標高1,300mの首都アンタナナリボ



体育の臨時授業の一コマ。地球に直接受け身は意外に痛い。



遠征先のフィアナランツァで柔道クラブの先生方と。伝統衣装をいただきました。



福井県国際交流会館

【開館時間】 9:00~21:00
情報・相談コーナーの業務時間は
第2月曜日・水・金・土・日曜日
9:00~18:00
火・木曜日 9:00~20:00
【休館日】 国民の休日、12/28~1/4
情報・相談コーナーの休業日は、
月曜日(第2月曜日を除く)、
国民の休日、12/29~1/3

【ラジオ放送】 FM福井76.1 毎週水曜日 9:30~9:40

〒910-0004 福井市宝永3丁目1番1号 TEL(0776)28-8800 FAX(0776)28-8818
http://www.f-i-a.or.jp/ E-mail:info@f-i-a.or.jp福井県国際交流
嶺南センター

【開所時間】
月・水・金・土曜日 9:30~18:00
木曜日 9:30~20:00
第1・第3日曜日 12:00~18:00
【休所日】
月・日曜日(第1・第3日曜日を除く)、
国民の休日、12/29~1/3

〒914-0063 敦賀市神楽町2丁目2-4 アクアム2F TEL(0770)21-3455 FAX(0770)21-3441
E-mail:reinan@f-i-a.or.jp →詳しくはP9をご覧ください。